

サンプル動画の ガイドライン

LinkedInラーニングの講師登録



サンプル動画は、私たちがあなたの伝え方や教え方のスタイルを評価するのに役立ちます。

いくつかのコンテンツをご覧ください

LinkedInラーニングにアクセスしてライブラリにあるいくつかのコースを視聴し、私たちの伝え方や教え方のスタイルを感覚的につかんでください。

- ・ 自分とのつながりを保つの動画は実写動画の良い例です
- ・ グループを作成・管理するの動画はスクリーンキャプチャ動画の良い例です

あなたの講義の様子を見せてください

- ・ Windowsでスクリーンキャプチャ動画を録画する場合は、Camtasia Studioで録画できます。Macの場合は、QuickTime Playerを使用できます。実写動画サンプルを録画する場合は、携帯電話を使用できます。
- ・ 3~5分間でプロセスを教えたり、概念を説明してみてください。
- ・ コースの紹介や概要ではなく、コース途中にある具体的なトピックについてのレッスンを想定して話してください。
- ・ 話す内容だけではなく、視聴者への話しかけ方や自分がどう映るかにも気を配りましょう。これは動画によるトレーニングであり、オーディオポッドキャストではありません。
- ・ 動画ではただ一連の手順を見せていくだけではなく、そうする理由やその方法も伝えましょう。なぜそれを選択または変更するのかや、なぜそれが重要なのかを説明しましょう。そうすることで、視聴者はあなたがそう言う根拠やあなたがもつ専門知識を理解するでしょう。
- ・ マウスを動かし過ぎないように注意します。
- ・ 棒読みに聞こえないように話し方を練習します。
- ・ 堅苦しくならずフレンドリーに振舞います。500人の大勢の人の前に立っているのではなく、コンピューターを使用している誰かの隣にいると想像しましょう。

動画のアップロード

- ・ 動画の編集について心配する必要はありません。未編集の動画も大歓迎です。誰でも間違えることはありますので、そのような間違いも動画に残しましょう。
- ・ オーディオの質や動画圧縮について心配する必要はありません。背後で犬が吠えていますか？ 問題ありません。ラップトップのマイクですか？ 心配ありません。これらのような内容に基づいて評価しているわけではありません。
- ・ YouTubeにコンテンツをアップロードします。すべてのユーザーに公開したくない場合は「非公開」設定をして限定公開します。

それではあなたの講義を楽しみにしています。